

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 大雨・台風時に遠方から通勤する職員の安全が課題となった。	日頃から災害時の具体的な職員体制と家族・近隣の協力体制の構築。	近隣に住む職員への連絡体制。利用者家族、近隣住民の協力体制への話し合いと同意。	3ヶ月
2	49	日常的な外出支援 毎日のように戸外の散歩を実施しているが、車を使っても遠出の外出が行けていない。	近隣の散歩以外の遠出の外出の実現。	要介護度の割合が高いため、遠出の外出が困難となっているが、年3～4回の頻度で車を使った外出を予定したい。	6ヶ月
3	66	職員は生き生きと働いているの項目の職員の1/3くらいと答えている。	生き生きと働いている職員が2/3ぐらいまで向上したい。	月1回実施している職員会議の参加要請。職員内研修の充実。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。